有料老人ホーム共生の里

最近の有料老人ホームでは、談話室で歌謡曲を流す事が小さな流行となっています。懐かしい昭和歌謡が流れると、談話室は優しい空気に包まれ、入居者同士、普段あまり交流がない方々とも自然に笑顔で会話されている場面が見受けられます。和やかな雰囲気の中、個人の違いを超えてリラックスできる空間が広がり、音楽を媒介に人が交流する姿は改めて素晴らしいものだと感じました。

共生の里訪問看護ステーション

訪問看護に転職して2年が経ちました。この2年間でたくさんのご利用者と関わり、勉強の日々と感じています。一人ひとりの長年の生活に寄り添いながら、最善の訪問看護を見つけるのは大変難しいです。例えば、ご自宅で最期を迎えることもあり、ご家族にとってはとても不安な事だと思います。その不安を私たちが少しでも和らげられることを大切にしたいです。最期まで暖かい介護で支えてくれる家族と「ありがとう」と言ってくれる利用者に『あなたたちでよかった』と感じてもらえるような訪問看護を頑張っていきます。

鶴橋からの通信

前回、鶴橋でマッコリ製造を始めたとお伝えしました。ありがたいことに、幾つかのマスコミに取り上げてもらい、「どこで飲めるのか」と問い合わせを頂いています。ただ、周辺の飲食店向けにしか卸していませんので、遠方からの連絡に「鶴橋でお楽しみください」と返事せざるを得ないのが、心苦しいところです。難しいのは、政治や歴史といった切り口でマッコリを取り上げる取材への対応です。参院選の最中にも躍進した某政党の外国人政策に絡めた依頼がありましたが、商売をする上では思わず躊躇してしまうのです。